

2023年4月18日

先端基礎科学講座 特別講義

大阪大学接合科学研究所
藤井 英俊

来る2023年5月8日(月)に大阪大学接合科学研究所を会場として、「先端鉄鋼材料の水素脆化」をテーマに特別講演会を開催いたします。講師は当該分野で多大な業績を上げていらっしゃる上智大学理工学部機能創造理工学科の高井 健一 教授です。高井先生には本研究所の招へい教授にご就任いただいております、この度大変お忙しい間を縫いまして、ありがたくも特別講演を賜る運びとなりました。本研究所は溶接・接合分野における様々な現象の解明や課題を解決し、次世代に活用される安心・安全な溶接・接合技術の実現を目指す必要があります。持続可能な社会の実現における現在最も重要視されている現象の一つである「水素脆化」に関する最新の知見をご教示いただき、研鑽を積む機会として本特別講演会を企画いたしました。対面講義だけでなく、オンラインでの受講も可能ですので、ご興味を持たれた方々の聴講を大いに歓迎致します。

日時：2023年5月8日（月）15:00～16:30

場所：大阪大学接合科学研究所 本館2階 大会議室

参加：無料（接合研ホームページからお申込みください）

講演タイトル

「高強度鋼の水素脆化における潜伏期から破壊に至るまでの水素と格子欠陥の挙動解析」

高井 健一 氏（上智大学理工学部機能創造理工学科・教授）

概要

自動車の軽量化による低炭素社会、燃料電池車や水素エンジン車による脱炭素社会に向けて、高強度鋼の水素脆化克服の重要性が増している。本講演では、高強度鋼の水素脆化破壊に至る潜伏期、き裂発生、き裂進展の過程を明らかにする目的で、水素と格子欠陥（原子空洞、転位、粒界）の挙動について解析した結果を紹介する。

アクセス地図リンク：<http://www.jwri.osaka-u.ac.jp/access.html>

オンライン講義リンク：参加申し込み者にメールにて通知予定